

# か ん ご れんめい大分



平成30年1月15日発行

第60号



大分県看護連盟メールアドレス  
E-mail: oita-kanren@extra.ocn.ne.jp  
ホームページアドレス http://www.renmei-oita.com/

発行所：大分県看護連盟 大分市豊饒310番地の4 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088  
 発行人：安東 和代 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123



大分市中心部にある大分県護国神社には日本一の大きさを誇る大破魔矢(高さ18.8m・重さ1.8トン)と巨大熊手(高さ12m・重さ5.1トン)本殿の前には、大絵馬(高さ4.5m・幅5m)が、入り口には、大門松(高さ18m・重さ35.5トン)が設置され年末年始の参拝客を迎えます。

## 第48回衆議院議員選挙 当選おめでとうございます



あべ俊子衆議院議員

第48回衆議院議員選挙にて、あべ俊子議員は5期目当選、木村やよい議員は2期目当選を果たされました。



おめでとうございます!



木村やよい衆議院議員

## もくじ

ごあいさつ	2~3
れんめい大分60号に寄せて 名誉会員様お元気ですか	4
研修会報告 平成29年度支部長・幹事長研修会並びに第1回支部長・幹事長会議	5~6
平成29年度大分県看護連盟リーダー(支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員)セミナー	
第7回ポリナビワークショップinおおいた	
第11回全国ポリナビワークショップin大阪	7
「石田まさひろを知ろう」	8
九州北部豪雨災害及び台風18号災害見舞	9
行事予定	10

平成29年度

## 大分県看護連盟会員数

- ◆連盟会員 3, 464名  
\*特別会員4名含む
- ◆賛助会員 22名
- ◆学生会員 14名

平成29年12月現在

# ごあいさつ

## 新年明けましておめでとうございます。

昨年7月には、九州北部を襲った豪雨で日田地域は大きな被害を受けました。また、9月の台風18号で県南の津久見、佐伯地域が水害に見舞われました。

まだまだ復興の過程にあります。一日も早く日常に戻ることをお祈りいたしております。

今年こそは大きな災害のない平穏な年であってほしいと願いつつ、新しい年を迎えております。

昨年10月の第48回衆議院議員選挙では看護職のあべ俊子議員、木村やよい議員を再び国政の場へ送り出すことができました。

ご協力、ご支援ありがとうございました。

お二人の今後益々のご活躍を期待しております。

今年は、次回の第25回参議院議員選挙に向けて、看護連盟の力をしっかりとつけなければならない年だと覚悟しています。

看護職の組織代表として、石田まさひろ参議院議員が組織内候補予定者に決まり、活動を開始しております。

看護連盟の会員みなさんが石田まさひろ議員を“知り”“伝え広めて”“応援”して下さるようお願いいたします。

看護の課題を解決するために、より多くの得票数でより高い位置での当選が必要です。“看護職の代表を看護職の全力で国政に送る”という看護連盟の組織力を締め直す年にしたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



大分県看護連盟  
会長 安東 和代

## 「力強い看護連盟」を目指して

新春のお慶びを申し上げます。

会員のみなさまは、それぞれの抱負を胸に、新たな年を迎えられたことと思います。

看護連盟は、今年も、看護現場が抱える課題を看護政策として確実に実現し、会員のみなさまが「看護連盟があってよかった」と組織の存在を実感できる組織作り、活動を、みなさまとともに目指していきたいと思っております。

昨年の看護連盟の重点目標は、「組織力を強化する」ことでした。去る10月に行われました衆議院選は、連盟にとっても大変厳しい選挙でしたが、あべ俊子先生、木村やよい先生を再び国政の場に送ることができ、看護連盟の底力を社会にアピールすることができましたことは看護連盟にとって大きな収穫であったと感謝申し上げます。

今回再選を果たされたお二人の衆議院議員の先生と、参議院議員のたかがい恵美子、石田まさひろ先生の4人の国会議員の先生の協力を得ながら、私たち看護職の手、力でしっかり看護政策を実現してまいりましょう。

看護連盟の活動の成果は、会員のみなさま一人ひとりの努力の積み重ねの結果です。

今年も、くれぐれもよろしく申し上げます。



日本看護連盟  
会長 草間 朋子

## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

今年、大分県看護協会は平成30年1月20日に大分県看護協会創立40周年（日本看護協会大分県支部創立70周年）記念式典開催という祝賀行事で幕を開けます。皆様のご支援のおかげと感謝申し上げ、多くの方のご出席をお待ちしております。

さて、病院の機能分化・地域包括ケア・在宅医療推進がすすみ、4月には診療報酬・介護報酬の同時改定があり、看護職が働く現場は大きな変革の波の中にあります。

このような時こそ看護協会と看護連盟が連携し、自分達を取り巻く勤務環境改善や諸課題について声をあげる必要があります。今年もご支援・ご協力よろしくお願い致します。

新年にあたり変革の時期をチャンスにできますよう、会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念して挨拶いたします。



大分県看護協会  
会長 竹中 愛子





参議院議員  
たかがい 恵美子

大分県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

さて昨秋の衆議院総選挙では、一致結束の大勝利を収め、新たな希望の拡がりを共有することができました。看護職はいのちの現場の守り手として、次代に相応しい社会保障制度体系づくりを牽引する大切な存在。その一人ひとりの真心に感謝し、看護職の誇りと気概を胸に、これからも果敢に挑戦を続けたいものです。

私こと、参議院では文教科学委員長に指名され、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査にあたることとなり、また党政務調査会においても新たに文部科学部会副部会長を拝命しました。厚生労働部会についても引き続き、副部会長の任にあたります。働き方改革を始め幅広い厚生労働分野の諸課題と真摯に向き合い、これからも、その解決のため堅実に職責を果たして参ります。

皆様の温かいお支えに改めて心から感謝を申し上げ、また皆様にとりまして健やかな笑顔あふれるよき年となりますことを、重ねてご祈念申し上げます。



参議院議員  
石田 昌宏

大分県看護連盟のみなさま、あけましておめでとうございます。平成30年が、すばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は、日本看護連盟の総会において、組織内候補予定者としてご承認いただきました。

看護を取り巻く課題改善のため、看護職の代表として精一杯力を尽くしてまいります。また、9月には、参議院において厚生労働委員会筆頭理事を拝命いたしました。厚生労働委員会は、運営が最も難しい委員会の一つと言われておりますが、そのような中、他の党派と調整を行う緊張感の高い役割も務めさせていただくことになりました。鋭意力を尽くしてまいります。

また、皆様からお寄せいただく「現場の声」は、国政で白熱した議論が飛び交う中、現場に根差した説得力のある発言をするには必要不可欠です。今年も大分県をご訪問させていただきますので、ぜひ、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

看護職のみなさまが「今日も良い看護ができた!」と実感できるよう、共に手を携え活動してまいりますので、引き続きよろしくようお願い申し上げます。



衆議院議員  
あべ 俊子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

大分県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は全国の看護連盟の皆様のお力添えのおかげさまで、5期目の国政へ送り出していただくことができました。本当にありがとうございました。また改選後は、財務金融委員会(理事)、予算委員会、地方創生に関する特別委員会の委員を拝命するとともに、自民党副幹事長としてもその任に就かせていただいております。

これからますます本格的となる超高齢社会を支えるためには、看護職の皆様の大きな力が必要です。今年は診療報酬・介護報酬のダブル改定を控えており、現場にもさまざまなかたちでの影響が及ぶと思われまます。看護職の活躍の場も年々多様に拡がっておりますので、それら現場の声をお聞かせいただき、看護職の皆さん一人一人が働きやすく、やりがいをもって看護できるようしっかりと国政で声をあげてまいります。本年もどうぞよろしくお願いたします。



衆議院議員  
木村 弥生

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨秋の衆議院議員選挙では、温かいご支援を賜り、ありがとうございました。看護連盟の皆様のお力添えあって、再び国会にて、代議士として活動させていただくこととなりました。皆様への感謝の念は尽きません。心より御礼申し上げます。

これからは「誰もがより健康で活躍できる社会」を目指し、看護の代表の一人として、看護と政治をつなぐ役割を果たしてまいります。

今後は各地域での教育・医療・福祉の連携した体制の構築にも力を注ぎたいと思っております。現場の最前線でいただいたご意見やご要望を政策に反映してまいります。

政治家として、光の当たらぬところにあたたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護の視点を生かし、応援していただいている皆様のご期待に添えるよう全力を尽くしてまいります。

本年もご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくようお願い申し上げます。

# れんめい大分60号に寄せて

“名誉会員様お元気ですか” 5人の名誉会員様を訪問しました。

平成21年日本看護連盟創立50周年に合わせ、日本看護連盟、県看護連盟より推薦され日本看護連盟の総会で承認を受け、初めての日本看護連盟名誉会員が誕生しました。大分県看護連盟名誉会員は、平成23年度の総会で日本看護連盟名誉会員だった3名の方を推薦し承認を受け、現在まで8名(故人3名)の名誉会員が誕生しています。



板屋 文恵

原稿依頼の後、以前患った骨折のため文字を書くのに多少不自由があるので、原稿を遠慮したいと連絡がありました。訪問時のご様子を紹介いたします。

お元気に週3日デイケア施設で看護職のお仕事をされています。小走りに玄関に現れ、スペシャルなプラチナナースを地で行く看護師のお姿を拝見いたしました。石田まさひろ先生のお話、「支部幹事の看護部長から石田まさひろを応援する会の名刺をいただき応援しています。」と力強いお言葉をお頂きました。



立川 タヨ子

「体を動かし お茶を飲みましょう」60号おめでとうございます。こんなに長く続いたことは会長さんはじめ皆様のご努力の賜と感謝しております。私も折角保健師になったのだから、今まで子育てを手伝って下さった両親やご近所の方々に少しでも恩返しができればと体操をしたり、その後のお茶飲み会をして楽しんでおります。「合い言葉は『死ぬまで自分の足で歩こうね』です」ととっても楽しいですよ。会員の皆様もどうかお元気で良い年でありますように。

「毎日が、夫の介護で」とニコニコと幸せそうに笑顔で迎えていただきました。「月一回ご近所の皆様をお相手に血圧測定と健康体操をして、後の時間はお茶会・おしゃべり会をしています」とさすが、地元に根付いたプラチナ保健師さんを続けていました。



和田 アヤ子

「賀正」 「れんめい大分」60号の発刊のお祝い申し上げます。

昭和13年に看護の道に入り、大分県立病院看護師を経て保健師になり、同17年には大分県無医村駐在保健師第1号として3年間勤務。同20年10月終戦直後に竹田保健所の保健師として勤務した。その後36年間、一貫して管内の保健師と共に地区住民の健康増進と公衆衛生の改善と向上に取り組む。

日本看護協会は、昭和21年11月から、看護連盟は同34年10月の発足以来、県内保健師と共に今日まで真剣に支援してきた。同55年3月に大分県職として40年間勤務し58歳で定年退職。其の後は地域のために料理教室や老人のボランティア組織を育成して、88歳まで地域の健康増進と社会福祉に努めてきた。その間、留守中に住宅が全焼し、89歳から竹田市の「ライフホーム野の花」に入所し、現在96歳ですが、生涯看護職で誇りを持っています。今後の看護の発展には看護連盟の活動が重要です。県内の看護職の皆さんは、全員加入して日本看護連盟を支援しましょう。

歩行器を押し満面の笑顔で談話室にお出で頂いた和田さんは、すてきな白髪で迎えてくださいました。「今でも介護士さんやヘルパーさんに嚙下体操などの指導を、実践を交え教えています。私は死ぬまで現役でいたい」と福祉に関わる方への指導者としてのお気持ちをもち続け、毎日を過ごしていらっしゃるようです。



加峰 マチ子

退職後、看護連盟役員として25年以上の歳月が過ぎました。平成17年8月支部制度設立で支部長として微力ながら支部組織の育成や会員増のため、施設代表者を訪問してきました。施設訪問は苦勞の連続で、理解して入会に至るまでには数回の訪問は普通で、様々な体験の機会となりました。現在17施設260名の会員で、対協会比率は50%の状況です。協会員数を連盟会員数の目標とするために、先輩方のご指導や看護職皆様の現場の声を大切に、地域にあった訪問活動を継続する覚悟です。看護職である喜びと健康に感謝しながら草の根活動を生涯現役でやりたいと願っています。

現役支部長である加峰さんは、毎日行政地区の福祉に関わり、また看護連盟や会員のために労を惜しまず活躍してくださっているプラチナ保健師さんです。和田さんの元と一緒に訪問した時には、大先輩の和田アヤ子さんからはご夫婦で頼りにされている様子が随所に伺われ、とても温かい気持ちになりました。お孫さんのお話をされる時には本当にうれしそうに目じりを下げ、お話を聞きながらこちらが癒されました。



高橋 京子

謹んで新年のおよろこびを申し上げます。

私こと足腰弱り老化を実感するこの頃ですが職業生活に伴っての連盟活動でした故、折に触れあれこれと思っておこします。

地区の老人会やサロンで人前に立つと参加者数が票数に見えたりして・・・。昨今の連盟青年部の活躍頼もしく存じます。次期参院選に向けて若手看護職者への輪をより現実的に拡げていただくことを祈念します。

充実した毎日を送っておられ一週間が予定で埋まっているという中の半日にお邪魔しました。通っているリハビリやいろんな会合で、昔取った杵柄で自分を含め、多くの方への健康支援をしていると笑顔でお話してくださいました。お友達のお茶会には、今でも和装で出かけられるそうです。「帯が腰椎矯正にいいのよ」とうれしそうに話していました。



幹事長の安東絹枝が訪問し、様子を書きました。



## 平成29年度支部長・幹事長研修会並びに第1回支部長・幹事長会議

日時：平成29年8月27日(日) 10:00～15:30  
会場：大分県看護研修会館 (3F) 「第4研修室」  
出席者：29名

### プログラム

1. 大分県看護連盟について
2. 支部長・幹事長の役割について
3. グループワーク

- 1) 支部長・幹事長の具体的な活動
- 2) 支部における課題と解決について



連盟活動についてグループワーク

大分県看護連盟における現状と課題について講義を受け、支部の支部長・幹事長の役割を聞いた。さらに、会員増の目標達成のために、活動の課題・方向性をグループの中で話し合った。また、学生・若い看護職が連盟を理解し、入会して会員増へつなげるという課題を検討した。新支部長・幹事長の具体的な活動についての疑問には、実践に基づいた貴重な答えを経験を積んだ支部長から聞いた。

## 平成29年度 大分県看護連盟 リーダー(支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員)セミナー

日時：平成29年10月15日(日) 9:30～16:00  
会場：大分県看護研修会館 (2F) 「第1研修室」  
出席者：122名  
特別講演 テーマ：「国政報告会」～政治に近づくために～  
講師：農林水産副大臣 参議院議員 礒崎 陽輔

### プログラム

- 「大分県看護協会の取り組み」大分県看護協会 会長 竹中 愛子  
「看護連盟について」大分県立病院 小川 央  
「大分県看護連盟について」大分県看護連盟 会長 安東 和代  
「大分県看護連盟支部の役割」大分県看護連盟 幹事長 安藤 絹枝  
『特別講演』「国政報告会」～政治に近づくために～  
講師 農林水産副大臣 参議院議員 礒崎 陽輔  
グループワーク「看護連盟の活動を理解し会員に伝えるには」



「国政報告」を熱心に聴くリーダーの方々



農林水産副大臣  
参議院議員  
礒崎 陽輔先生



「連盟のことを会員に伝えるには」を話し合う



大分県看護協会  
会長 竹中 愛子



大分県立病院  
小川 央



大分県看護連盟  
会長 安東 和代



大分県看護連盟  
幹事長 安藤 絹枝

看護連盟の活動を知り会員へ伝達するために、新人のリーダーを対象に講義と、役員・支部長と共に「私たちが看護連盟の活動を理解し会員まで伝えるには」をテーマにグループワークを行った。

大分県選出の国会議員 礒崎陽輔先生の特別講演では政治に関心を持つための情報の取り方、新聞の見方、テレビ放送の聴き方について興味深い話があった。また看護職代表の得票が制度の改革に大いに関係することを学んだ。看護職議員の活動を支援するために現場の声を届けること、看護職だけでなく自分たち地元の議員にも声を届けてもらいたいと話された。選挙に行くことが大切であると政治への関りの第一歩を聴くことが出来た。

### \*\*\*\*大分県看護連盟リーダーセミナーに参加して\*\*\*\*

#### 国東市民病院 伊藤 初美

今回初めて病棟連絡員となり、大分県看護連盟リーダーセミナーに参加しました。午前中は看護連盟について話があり、連盟の役割を改めて確認できました。午後からはグループワークで、「看護連盟の活動を理解し会員に伝えるには」をテーマに話し合いました。他の病院の連絡員と話し合い、まず会員に興味・関心・理解してもらえるような知識が必要であると感じました。

#### 大分県済生会日田病院 近藤 真由美

看護師になって20年経ちますが、初めて看護連盟病棟連絡員として活動をしています。私は連盟と協会の違いも十分には分からず、また連盟の活動内容もこれまで知ろうとはしませんでした。今回の研修に参加したことで活動におけるメリットを知り、活動する意味を理解することができました。労働環境の改善・看護の質の向上は選挙で票を取り政治の力で制度を変える事が出来るという事を学びました。今後は連盟活動内容を会員へ伝達・浸透を心がけ、会員の増加に繋がるよう働きかけたいと思います。

## 平成29年度県別会議

日 時：平成29年11月16日(木) 13:30~15:40  
場 所：レンブラントホテル大分 3F 「瀬戸の間」  
出席者：日本看護連盟 尾形妙子常任幹事・大分県看護連盟役員・支部長  
プログラム

1. 大分県看護連盟と大分県看護協会の連携の状況
2. 会員増への取り組み状況(10,000人増)
3. リーダーの活動
4. 青年部の位置づけ、活動状況
5. 「石田まさひろを応援する会」の活動状況



良い雰囲気で見聞交換ができた 高橋副会長のお礼のあいさつ

日本看護連盟常任幹事の尾形妙子氏を迎え開催された。  
尾形常任幹事より第48回衆議院議員選挙のお礼と取り組みの経過について説明があり、今回は日本看護協会の役員が現地に入り、応援してくれたとの報告があった。

大分県看護連盟は、日本看護連盟の会員10,000人増を目指して、各支部で目標をあげて取り組んでいる状況を報告した。

「石田まさひろを応援する会」の活動は、日本看護連盟のプログラムに沿った大分県看護連盟独自のプログラムにより最前線で活動している支部の活動状況を報告した。

日本看護連盟より、「石田まさひろ」の知名度を上げる活動をお願いしたい。また、応援してくれる地元の議員との信頼関係をしっかりと持つよう努めて欲しいと激励のことばがあった。

## ブロックにおける研修

### 平成29年度九州ブロック各県会長・副会長・幹事長・役員合同会議及び研修会

日 時：平成29年11月11日(土) 11:00~16:00  
場 所：ホテルセントラザ博多  
特別講演(午前) テーマ：「一般的な選挙違反について」  
(午後) テーマ：「ネット選挙について」  
講 師：土肥法律事務所 友納 理緒 弁護士  
出席者：45名(大分県より6名)



ネット選挙はこれから…  
でもむずかしい

参加した役員  
(おつかれさまでした。)

①各県の会長・副会長・幹事長の顔の見えるネットワーク作り ②情報交換により、役割の見直しと再考のきっかけにする ③選挙違反、ネット選挙について学び活動に生かすことを目的に開催され、九州各県の役員が集まった。大分県からは、新任の支部長2名を加え6名で参加した。

一般的な選挙違反では、これまでの連盟活動の確認が出来たように思う。ネット選挙では、まだまだ周知・理解が不十分で今後研修を重ねる必要があると思った。次期参議院議員選挙では若者を中心にネット選挙運動が実施されることが考えられるが、選挙違反を含む詳細な研修の開催も実施したい。

各県の情報交換では、各グループとも現状・課題など積極的な意見が出された。今後の活動の参考となる学びの多い研修であった。全グループからの意見として今後の連盟活動に青年部・若者への期待の高いことがあげられた。

### 平成29年度九州ブロック看護管理者等政策セミナー

日 時：平成29年11月25日(土)~26日(日)  
会 場：ホテルセントラザ 博多  
出席者：48名(看護協会役員・看護連盟役員・看護教育関係者・看護管理者)  
担 当：福岡県  
プログラム：

- 「日本看護協会の看護政策」  
日本看護協会 前会長 坂本すが先生
- 「医療政策の動向と課題」  
政策研究大学院大学 島崎謙治先生
- 「国政報告Ⅰ」 参議院議員 高階恵美子先生
- 「国政報告Ⅱ」 参議院議員 石田昌宏先生
- 「第2回世界獣医師会・世界医師会  
OneHealthに関する国際会議」  
福岡県議会議員 野原たかし先生
- 「地域包括ケアにおける新連携による取り組みについて」  
KKワーコンプロジェクト 青木比登美先生
- 「九州ブロック看護連盟の現状と課題」  
日本看護連盟 幹事 金澤きみ代先生
- 「九州ブロックの課題にどう取り組むか」  
グループワーク



高階議員と



グループワークを石田議員と共に

今回で4回目のセミナーで、目的を①組織を強化し、自立した組織、会員を育成する。②看護管理者等の政治への関心を高める。として開催された。

なぜ看護に政策が必要なのか、今必要なのは看護基礎教育制度の改革であること、また変貌している医療政策の課題と展望について興味深く講義を聴いた。

さらに、新しいネットワークで包括ケアに取り組んでいくこれからの分野のことについての紹介があった。

グループワークでは会員増について、連盟の必要性を体験する機会が欲しい、若い時に連盟について理解する等貴重な意見が出された。



## ポリナビワークショップ

### 第7回ポリナビワークショップinおおいた

日時：平成29年10月29日(日) 13:00～16:15  
場所：大分県看護研修会館 (3F) 「大研修室」  
参加者：68名  
プログラム

- 【第1部】 ネットワーク作り
- 【第2部】 出前ポリナビ(新人研修)
- 【第3部】 特別講演

テーマ：『若者と政治をつなぐ  
～18歳選挙権時代に求められている若者の力～』  
講師：NPO法人YouthCreate 代表理事 原田 謙介 氏



青年部Nurse-ful委員

台風18号の中、県下から若い看護職が集まった。『ネットワーク作り』の名刺交換では「他の病院の現状」や「参加者自身の様子」を知ることが出来、楽しい時間だったと感想が聞かれた。青年部の演出にも工夫がされ効果があったようだ。『出前ポリナビ』では、協会と連盟の関係や政治・選挙への関心を持つことの必要性などを学べたと基礎研修の目的が果たせた。『特別講演』では、「選挙の重要性がわかった」「身近な問題を取り上げ政治のことに繋げ、わかりやすかった」「政治や選挙について学び、選挙に行くことの大切さを知った」などの意見が聞かれた。一部「硬い」「難しい」の意見もあり、青年部は今後参加型のポリナビで連盟活動を理解してもらうためにどうしたらよいかを課題とした。



第1部 ネットワーク作り



第2部 出前ポリナビ(新人研修)



第3部 特別講演

\*\*\*\*第7回ポリナビワークショップinおおいたに参加して\*\*\*\*

#### 永富脳神経外科病院 合澤 敦志

ポリナビワークショップinおおいたに参加して、大分県下の様々な病院に勤める看護師の方々と知り合う機会になりました。また、より良い看護を実現するためには、私たちの代表として国会議員を国政に送り出すことが必須で、看護連盟がその力の源となっているという歴史を学びました。看護師一人一人が団結することで大きな力になることを自覚して、選挙へ行き一票を投じることが働きやすい職場を作っていくのだと改めて実感することができました。

#### 大分県厚生連鶴見病院 姫野 愛由

ポリナビに参加して名刺交換では他の病院の人たちと交流する中で、リフレッシュの仕方や他の病院の雰囲気などを聴くことができるとも楽しく勉強になった。また特別講演では、政治という難しく苦手なイメージのことを分かりやすく聞くことができ、自分の意見を言う大切さを学んだ。半日だけだったが、他の病院の人との交流や政治について知ることができ、改めて看護師として、社会人としての自覚を持つことができた。

### 第11回全国ポリナビワークショップin大阪

日時：平成29年11月25日(土) 13:30～16:30  
会場：ホテルアウリーナ大阪 4F 「金剛の間」  
テーマ：「看護協会・看護連盟の連携で看護政策を実現する」～現場からの叫び!!～  
参加者：408名 \*大分県より3名参加



看護協会・看護連盟の連携で看護政策を実現するために、現場で看護を実践している青年部から“現場からの叫び!!”として現状報告をし、全国から参加した方々と共に看護連盟をさらに強化・拡大することをねらいと開催された。パネルディスカッションでは、近畿ブロック6施設の各々の分野・立場から“現場からの叫び”として現状報告がされた。この発表を受け、国会議員・市議会議員・看護協会・看護連盟などの専門家パネリストから意見が述べられた。参加した大分県の青年部委員から今後の活動の意義・重要性について学んだとの報告を受けた。

\*\*\*\*第11回ポリナビワークショップin大阪に参加して(全国)\*\*\*\*

#### 村上記念病院 宮夫 絵梨

今回ポリナビに参加させてもらい全国の看護職の状況に接することができた。パネルディスカッションでの救急センター、急性期、療養型、訪問看護、認定看護師、現任教育、それぞれの現場での実態を分かりやすくデータ化し、問題点を抽出して訴える姿に圧倒された。こういった意見を交換する機会を設けることで、看護師がより働きやすい現場を作っていくことができるのではないかと感じた。共感できる場面が多々ありとても良い機会になった。

#### 大分県厚生連鶴見病院 佐藤 夏希

全国ポリナビワークショップへ参加しました。領域ごとに看護現場の現状や課題をパネルでわかりやすく発表され、活発に意見交換が行われていました。今後の看護をより良くするための政治と看護の結びつきが理解できました。連盟活動の重要性を再確認でき、自身も少しずつ連盟活動に貢献できるよう活動していきたいと思いました。

# “石田まさひろを知ろう”

## (プロフィール)

石田まさひろ (昌宏) MASAHIRO ISHIDA

1967年 奈良県大和郡山市生まれ。兵庫県・甲陽学院高等学校卒業。

1990年 東京大学医学部保健学科卒業。

当時ほとんどいなかった男性の看護師として聖路加国際病院(内科) 東京武蔵野病院(精神科)に勤務。その後、日本看護協会政策企画室長として看護関連政策の立案・調整に従事。続いて38歳で日本看護連盟幹事長に就任し各級選挙のかじ取りをする。

2013年 比例区(全国)にて参議院議員初当選。

## (役職は?)

- ・参議院厚生労働委員会筆頭理事
- ・自民党財務金融部会・厚生労働部会副部長
- ・厚生労働部会看護問題小委員会副委員長
- ・厚生労働関係団体委員会副委員長
- ・国際保健医療戦略特命委員会幹事 ・議連看護問題対策議員連盟幹事 など医療関係の役職をはじめ10の役職に就いて活躍中

## (これまでの主な取組結果と現在取り組み中の案件は?)

- 医療・介護総合確保推進法成立で看護師の特定行為の研修制度に加え看護職免許保持者のナースセンターへの届け出制の創設
- 22年ぶりとなる看護職の夜勤手当のアップ
- 在宅看取りの要件緩和
- 刑事施設の医療・看護の改善 □ 一般病床での認知症への診療報酬上の評価
- 東日本大震災被災地の医療職の確保 □ 受動喫煙禁止への取り組み □ 危険ドラッグ対策
- 35歳以下の若者の成長の場である「わかしの会」の開催
- 報酬改定への現場の意見反映のために「介護報酬研究会」「診療報酬研究会」を実施

参議院議員・自由民主党 MASAHIRO ISHIDA

「石田まさひろを応援する会」が  
発足されました。

会長には、清水嘉与子元参議院議員・元日本看護連盟会長が就任されています。

入会をお願いしています。入会のご協力をよろしくお願い致します。



幸せ実感、看護の力で。

看護・医療・介護の視点から日本を元気にします。

石田まさひろ政策研究会

<http://www.masahiro-ishida.com/>





# 石田が取り組んでいる看護政策

## 職場環境の改善

看護職の増員、給与、勤務体制、休暇、子育て支援や介護支援等の改善。全国津々浦々の現場を回り現場の声を聞き、それを国政の場で看護政策へと反映させていきます。

## 看護職の自律

基礎教育と卒後教育の連続的な充実。すべての看護職が主体性を持ったプロフェッショナルとして成長するために

AIやセンサーなど最新技術を看護に応用する研究や業務改善を支援。業務作業の効率化を図りベッドサイドの時間を増やします

## 起業支援

看護職が経営に携わることで元気な地域を増やしていきます。

## 「指示の下」からの脱却

自主的に、自律して、責任感を持って看護に当たれる制度を整備します。

## 社会的評価の底上げ

「支える医療」における看護職の重要性や、技術・能力の優秀さを評価し、看護職に対する社会の信頼を高めます。引き続き看護の重要性を、国会議員として社会に訴えていきます。



### 「石田まさひろを応援する会」の活動スケジュール

知る

2017年7月開始

伝え広める

2018年4月頃～

応援する

2019年6月～!!



## 石田まさひろを応援しましょう

石田まさひろさんは、平成25年看護界初の男性議員として誕生して以来、専ら現場主義を貫いて看護や福祉の現場を回り、超高齢社会をどう支えていくか、働く人々と同時にサービスの受け手の立場から政策提言を続けています。豊かな発想力と行動力にどうぞご期待ください。

「石田まさひろを応援する会」会長 清水 嘉与子



## — 災害へのお見舞い —

### 九州北部豪雨災害及び台風18号災害見舞

被害にあわれた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

7月の九州北部豪雨で日田地域が大きな被害を受け、9月には佐伯・津久見地域が台風18号による水害に見舞われました。被災されたみなさまには、心からお見舞い申し上げ、一日も早く元の生活にもどりますようお願い申し上げます。

日本看護連盟災害見舞規程と大分県看護連盟災害見舞規程によりお見舞いを致しました。

また、東日本大震災で大きな被害を受けられた2つの県の連盟より「度重なる災害で疲れ切っているのではないか」「6年前の震災が思い出され、他人事とは思えません」とお見舞金を頂きました。

家屋の全壊(2名)傾斜(1名)床上浸水(4名)の方々に規程されている金額に、頂いたお見舞金を合わせてお渡しいたしました。

今回、災害見舞金規程にはありませんが、2つの県よりお見舞いを頂きましたので、床下浸水を受けた11名の方にも2つの県の連盟会員のお気持ちを届けいたしました。

(お見舞い誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。また、お見舞いの電話も多くの方から頂きました。ありがとうございました。)

## 行事予定

研修会	日時	会場	内容
会員研修会	平成30年2月18日(日) 13:00-15:30	大分県看護研修会館 3F「大研修室」	特別講演 テーマ：「開示・訴訟に耐えうる看護記録」 講師：弁護士/看護師 友納 理緒 先生 ナース出身の弁護士がやさしく解説！知っておくべき法的責任、開示・訴訟に耐えうる記録の書き方
連盟・協会合同研修会	平成30年7月8日(日)	大分県看護研修会館 3F「大研修室」	特別講演 テーマ：未定 講師：大島 敏子 先生



### 通常総会の開催予定

#### 日本看護連盟通常総会

月日：平成30年6月5日(火)  
会場：ザ・プリンスパークタワー東京

#### 大分県看護連盟通常総会

月日：平成30年7月1日(日)  
会場：大分県看護研修会館



### 会員研修会 講師紹介

#### 弁護士/看護師 友納 理緒

東京医科歯科大学卒。看護現場での経験から司法試験に挑戦して弁護士になった。自身の経験とつながりを活かし医療事件にも取り組む。看護師の皆さんが日々漠然と抱える医療訴訟への不安を少しでも解消しようと、看護師のかかわる裁判例を分かりやすく解説する講演や執筆活動に力を入れている。



## 確かなものを、贈りたい。 Excellent Gift

ご贈答には、丸大食品の  
ハム・ソーセージの  
詰合せをどうぞ。



丸大食品株式会社  
西日本特販営業課 九州

福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋673-8

TEL 092-621-2121 FAX 092-621-2122

## 平成30年度連盟会員を 募集しています!!

平成30年度  
会員目標 **3,600名**

連盟会費 **年間7,500円**

日本看護連盟  
会費5,000円 + 大分県看護連盟  
会費2,500円 = 年会費  
7,500円



### ベッドサイドから政治を変える!

- 特典**
- ◆連盟主催の研修会に無料で参加できます。
  - ◆機関紙「アンフィニ」の配布(年3回)や情報の配信
  - ◆「れんめい大分」の配布

◆賛助会員 1,000円

◆学生会員 無料

★詳しくはホームページを  
ご覧ください。

【お問い合わせ先】大分県看護連盟

〒870-0855 大分市豊後310番地の4 大分県看護研修会館

TEL (097) 574-7088 FAX (097) 574-7517

e-mail : oita-kanren@extra.ocn.ne.jp

### 編集後記

あけましておめでとうございます。

昨年の衆議院議員選挙では、お二人の看護職を再び国会に送ることができました。ご協力ありがとうございました。現在、第25回参議院議員選挙に向けて1年前倒しに取り組んでいます。引き続きご支援の程よろしくお願い致します。また、「れんめい大分」は活動内容や報告事項、会員研修について紙面を通して皆様にお届けをしています。今後ともよろしくお願い致します。

## ご存知ですか? 東洋羽毛の無料コーヒーサービス

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホット一息つきませんか?

〔片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団をおかせて頂いております。ご購入にも応じます。〕

### どんな所でも無料で出張サービスさせて頂きます

東洋羽毛九州販売株式会社 熊本営業所

熊本市東区尾ノ上1-7-3

TEL 0120-382808

お気軽に御利用ください。

